

1 開会の挨拶(会長)

2 協議(進行:会長)

(1) 12月までの児童生徒の様子について

①校長からの説明

- ・教育課程・行事に関して
- ・児童生徒の学校生活に関して
- ・児童生徒の学習状況に関して
- ・児童生徒の活躍
- ・「より学びがいのある、より通わせがいのある、より協力しがいのある学校」「より地域に開かれた学校」を目指して

②主な質問と意見

質問 ・高校受験の倍率が発表された。岩ヶ崎高校は一人だけで驚いた。市外に流れる生徒は多いのか

→現状では築館高校、迫桜高校が多い。市外の高校を希望する生徒もいるが少ない。

・くりはら親善大使は参加した生徒は全員いけるのか

→市教委の方で選考して選ばれた生徒が行く。本校から3名が選ばれた。

・毎日カップの表彰について 体力向上につながっているか

→特に強い関係性はないと思われるが、様々な取組みにより成果は表れている。特に5年生は体力が高い結果が出ている。

・部活動の地域移行について

→中体連の会議であまり進んでいない状況である。社会教育課、スポーツ少年団等で集まって話し合う機会が必要か。

→市教委が先導して行っている。

意見 ・保護者アンケートについて 保護者が分からないという意見からアンケートの項目が適切なのか。質問について、見ていないから分からないこと、抽象的なものであること等が考えられる。

50m走のタイムを〇〇秒にすると具体的な質問にする。

回答の仕方が4段階でよいのか、3段階がよいのか等の検討も必要

できるだけ保護者が回答しやすいように、何について回答するのか分かるように示す必要もある

(2) グループ協議(熟議)

A グループ

- ・テーマ「地域が学校に協力できること(学校安全)」
- ・主な話題 通学時の対応、不審者対応、災害時の保護者の協力

B グループ

- ・テーマ「地域が学校に協力できること(学習支援)」
- ・主な話題 地域学習の推進、活動を支援する人材の活用

#### C グループ

- ・テーマ「地域が学校に協力できること（体力向上）」
- ・主な話題 ランチャレンジへの参加、親子で運動する学年行事の実施

### 3 閉会の挨拶（副会長）